

KING RECORDS

キングレコード株式会社 様

会社名 : キングレコード株式会社
 本社所在地 : 〒112-0013 東京都文京区音羽1-2-3
 資本金 : 13億円
 従業員数 : 254人
 ホームページ : <http://www.kingrecords.co.jp/>



株式会社 メディアシーク 様

会社名 : 株式会社メディアシーク
 本社所在地 : 〒106-0041 東京都港区麻布台2-3-5
 資本金 : 814,962千円(2010年1月31日現在)
 従業員数 : 53人(2010年1月31日現在)
 ホームページ : <http://www.mediaseek.co.jp/>

AKB48のシングルCDメンバーの選抜総選挙が、「やらせ」ではないことをファンに証明するために、電子公証サービスを利用。

導入の経緯

AKB48 は、「会いに行けるアイドル」をコンセプトに、2005年に誕生。その後、メンバーオーディションを重ね、徐々にメンバーを増やしていきながら、人気も上昇してきました。当初、シングルCDに参加するメンバーは、プロデューサーをはじめとした関係者によってメンバーの中から選抜されていましたが、人気上昇によりファンの声も増え、選抜方法に賛否両論が寄せられるようになってきていました。

ファンにも納得していただけるメンバーを選抜する方法はないか。

2009年8月発売予定のシングルCDのメンバーの選抜をファンの投票で行うことになり、しかも「やらせ」ナシの全てを「ガチ」で行うことになりました。

主催者が「ガチ」で準備し、「ガチ」で投票の運営管理を行い、「ガチ」の結果を発表すれば、ファンは納得してくれるでしょうか。残念ながらそうではありません。「ガチ」で行った事実を、ファンにも納得していただける形で提示する必要があります。

まずは、投票の運営・管理を第三者である株式会社メディアシークが行うことになりました。株式会社メディアシークでは、事前に情報が外部に漏れるリスクを最小とすために投票の運営・管理要員を必要最少人数とし、

さらに、その内容を弁護士にチェックしてもらって、不正が行われていないことを証明してもらいました。

さらに、コンピューターの中で全て管理されている投票情報に対しても、改ざんなどの不正が行われていないことを目で見える形で証明することが必須です。

コンピューターの情報は、簡単に消したり変更することができますが、その痕跡はほとんど残りません。つまり、改ざんされてしまうと、その発見はほぼ不可能となります。

この課題には、株式会社日本電子公証機構の電子公証サービスを利用することになりました。電子公証サービスは、電子ファイルが「誰」の物で、「何時」から存在し、その後改ざんされていない(「非改ざん」)ことを、第三者の立場で株式会社日本電子公証機構が証明するサービスです。

採用のポイント

1. 株式会社日本電子公証機構が、電子署名法に基づき法務大臣、総務大臣、経済産業大臣から認められた認定認証事業を行う事業者であること。
2. 証明の事実を「公証証明書」として出力できること。
3. 操作が簡単であること。

電子公証サービスに関する詳しい情報はこちらへ

<http://www.jnotary.com/>



株式会社
日本電子公証機構
Digital Notarization Authority Co.,Ltd.

〒130-0013 東京都墨田区錦糸二丁目14番6号
 TEL 03-5819-3871 FAX 03-5819-3873
 E-mail info@jnotary.com

営業品目

1. 電子公証サービス
 - ① 先使用権立証支援サービス
 - ② カルテ電子化保存支援サービス
 - ③ アクセスログ保全証明サービス
 - ④ 電子ファイルの保全証明サービス
 - ⑤ 電子契約支援サービス
 - ⑥ 電子ファイル保存サービス
 - ⑦ 電子ファイル共有交換サービス
2. 電子認証サービス
 - ① 電子署名法 特定認証業務 電子証明書発行サービス 
 - ② ビジネスユース電子証明書発行サービス
3. ソフトウェア
 - ① 電子署名/タイムスタンプ一括付与・一括検証ソフトウェア 
4. コンサルティングサービス
 - ① デジタル情報のセキュリティに関するコンサルティング 